

平成 24 年 6 月 1 日

各 位

会 社 名 東和フードサービス株式会社

代表者名 代表取締役社長 岸野 禎則

(J A S D A Q ・ コード 3 3 2 9)

問合せ先

役職・氏名 取締役常務執行役員 堀口 忠史

電話 03-5843-7666

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 24 年 4 月期 決算短信 [日本基準] (非連結)」の一部訂正について

平成 24 年 5 月 31 日に発表しました「平成 24 年 4 月期 決算短信 [日本基準] (非連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所は下線にて表示しております。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

[訂正箇所：サマリー情報 1 ページ目]

3.平成 25 年 4 月期の業績予想 (平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 4 月 30 日)

[訂正前]

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------------|------------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,000 | 1.9 | <u>273</u> | <u>6.6</u> | 280 | 14.8 | 140 | 19.7 | 68.69 |
| 通 期 | 10,200 | 1.9 | <u>565</u> | <u>1.6</u> | 580 | 7.0 | 290 | 27.2 | 142.28 |

[訂正後]

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------------|-------------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,000 | 1.9 | <u>295</u> | <u>15.2</u> | 280 | 14.8 | 140 | 19.7 | 68.69 |
| 通 期 | 10,200 | 1.9 | <u>595</u> | <u>6.9</u> | 580 | 7.0 | 290 | 27.2 | 142.28 |

[訂正箇所：4ページ目]

1. 経営成績

[訂正前]

(1) 経営成績に関する分析

～(略)～

②次期の見通し

デフレ経済による消費者の節約志向、オーバーストア状態による競争激化等、外食業界の経営環境はより厳しさを増すものと考えております。

このような状況下、当社は競合他社との差異化により優位性を高める高付加価値経営に取り組む、テーマリニューアルによる改装を進めると共に、カンパニー制による効率化等、ローコストオペレーションを推進してまいります。

以上によって、通期では、売上高 100 億 20 百万円 (前期比 1.9%増)、営業利益 5 億 65 百万円 (前期比 1.6%増)、経常利益 5 億 80 百万円 (前期比 7.0%増)、当期純利益 2 億 90 百万円 (前期比 27.2%増) を見込んでおります。

[訂正後]

(1) 経営成績に関する分析

～(略)～

②次期の見通し

デフレ経済による消費者の節約志向、オーバーストア状態による競争激化等、外食業界の経営環境はより厳しさを増すものと考えております。

このような状況下、当社は競合他社との差異化により優位性を高める高付加価値経営に取り組む、テーマリニューアルによる改装を進めると共に、カンパニー制による効率化等、ローコストオペレーションを推進してまいります。

以上によって、通期では、売上高 100 億 20 百万円 (前期比 1.9%増)、営業利益 5 億 95 百万円 (前期比 6.9%増)、経常利益 5 億 80 百万円 (前期比 7.0%増)、当期純利益 2 億 90 百万円 (前期比 27.2%増) を見込んでおります。

以 上